

2024年8月20日
スペラファーマ株式会社
岩城製薬佐倉工場株式会社

注射剤治験薬製造機能の集約に関するお知らせ

スペラファーマ株式会社（以下「スペラファーマ」）及び岩城製薬佐倉工場株式会社（以下「岩城製薬佐倉工場」）は2024年11月末日をもちまして、スペラファーマが保有する注射剤治験薬製造機能を岩城製薬佐倉工場に集約することをお知らせします。

この注射剤製造機能の集約は、アステナグループファインケミカル事業の全体構想*の達成に向けた重要なマイルストーンの一つです。スペラファーマと岩城製薬佐倉工場は、これまでも CMC 研究開発から治験薬、商用製造までの受託サービスをシームレスに提供することで多くのシナジーを生み出してきました。この注射剤製造機能の集約を機に、より一層のシナジー効果を発揮することにより、お客様のニーズに合わせたフレキシブルな対応と、生産効率と品質のさらなる向上を目指してまいります。

*ファインケミカル事業の全体構想

スペラファーマ（大阪市）における CMC 研究機能の強化と、製造拠点であるスペラネクサス株式会社静岡工場（原薬：静岡県）、岩城製薬佐倉工場（製剤：千葉県）へ積極的な設備投資を実施し、CDMO ビジネスにおける全体最適化を推進しております。

ファインケミカル事業の注射剤製造のサービス体制

2023年11月、日米欧三極 GMP PIC/S 準拠の高薬理活性化合物を取扱い可能な注射剤製造設備を岩城製薬佐倉工場に新設し、稼働開始いたしました。商用製造はもちろんのこと、治験薬製造の段階から対応が可能な注射剤製造設備を岩城製薬佐倉工場に導入し、スペラファーマの CMC 研究機能との連携を強化させることで、注射剤案件の研究開発から商用製造までの幅広いサービスをシームレスに提供することが可能な体制ができあがりました。

ファインケミカル事業のシナジー効果を最大化することで、スペラファーマおよび岩城製薬佐倉工場はこれからもお客様の医薬品開発・製造に関する課題の解決に貢献してまいります。

以上